

## 化学

生活環境部 産業廃棄物課

令和5年度採用

わたしを表すKEY WORD

#電車通勤

関東の通勤ラッシュのような殺伐さはなく、車窓からは、四季折々の安達太良山を眺めることができます。

#ラーメン

休日に県内各地のラーメンを食べに行きます。最近は、とあるラーメン屋さんのTKGにはまっています。

#サンバイ女子

#コーヒー

#旅行

私は

福島の美しい自然

が好き!



## 美しい福島を未来へ

産業廃棄物課では、産業廃棄物の適正処理や不法投棄に関する業務を取り扱っています。私は、適正処理担当として、産業廃棄物収集運搬業許可事務や、産業廃棄物の排出抑制のための補助金の交付に取り組んでいます。産業廃棄物の適正処理推進を通して、美しい福島の自然を守ることに貢献しています。

## 県職員を目指した理由

小学生のころから理科が得意で、大学では生命科学を学びました。これまでに学んだことを活かすことができ、さらに、広く人の役に立てると考え、県の化学職を志望しました。



↑産業廃棄物処理施設の立入検査  
(がれき類の破さい機)

## とある一日のスケジュール

8:30	始業
8:45	メールチェック、 文書の回覧
9:00	立入調査
12:00	昼休み

14:00	帰庁
14:30	復命書の作成
15:00	許可申請書の審査
17:15	終業

## この1年間で、印象に残った経験

最終処分場で廃棄物の処理だけでなく、周辺環境の保全を熱心に行っていたことです。その施設では、処分場設置前と変わらず植物や野鳥が生息している旨の展示がされており、工夫次第で福島の美しい自然を継承できることを実感しました。

## 新採用職員研修の感想

県内の市町村と合同で行う新規採用職員研修では、他の自治体や職種の友人を作ることができました。研修後の今も集まって食事をすることがあります。



↑とある日の通勤電車（かわいい）

## 福島県職員として、実現したいこと・目標としていること

↑産業廃棄物処理施設の立入検査  
(廃棄物をリサイクルした固形燃料)

様々な経験を積み重ね、担当業務だけでなく幅広い知識を習得していきたいです。

また、化学職として、福島の美しい自然を未来に継承することを目指していきます。